令和8年9月18日

令和8年度　地域密着型サービス　第3回　運営推進会議　報告書

事業所名称・・・グループホームこころ

ｻｰﾋﾞｽ種類・・・認知症対応型共同生活介護

文書発送日・・・令和8年9月25日

開催場所・・・グループホームこころ　2階　研修道場

出席者

事業所	1人	利用者	0人
利用者家族	1人	地域代表者	1人
松江市職員	1人	包括支援センター	0人
知見を有する者	0人	その他（職員）	0人

議題・課題

こころ…地域との関わりを増やして、グループホームこころの活動を知ってもらいたい。

介護保険課…退去後の方の予定はありますか。ボランティアの受け入れもしておられるんですね。以前から伝えていますが、ヒヤリハットは将来の事故の大きな目をつぶすためのものです。施設によっては毎月0～1件のところもあります。こちらは毎回しっかりと数字が上がっています。今回重大事故も発生しておりますので、注意してください。また、普段に比べると内出血の報告も多いので、何か対策していただけたらと思います。また、おでかけはどこの施設の入居者様も喜ばれますので続けていきましょう。介護保険料については特養の多い施設は高くなる傾向にあります。

自治会長…我が家でもサルが出没してカキの実を食べていました。散歩は気を付けてください。またこういう連携もあるので、サルが出た時はご一報いただけるとありがたいです。またクリーン松江もありますので、連絡します。

家族…内服事故は気になりました。施設の方にはお世話になっているので、今後も気を付けていただければと思います。自分自身も仕事柄ヒヤリハットや安全管理は徹底しています。経済的な不安のある方のお話がありましたが、今後も介護に関するお金が安くなることはないのでしょうか。

※事業所確認欄

□活動報告についての評価を受けることができたか。	○
□要望・助言等を受ける機会を設けたか。	○